

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム ときわの里

作成日： 令和4年6月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | ・理念や運営方針を組み込んだケアプランを実践できていないことがある。 | ・ケアプランをユニット全体で共有し、理念の実践を通じ介護サービスの向上を図る。 | ・利用者様一人ひとりに対する声がけや傾聴を行い、何を望んでいるか見極め、状況、状態を把握する。 ・ご家族の意向を、折に触れて確認する。 ・毎月のケース検討を継続して行う。 | 6 か月 |
| 2 | 35 | ・災害時、夜間の避難体制が(出勤している)職員だけでは限界がある。 ・地域や隣接する特養との協力体制が、書面だけになっている。 | ・地域や隣接する特養と協力して、避難する体制を整える。 ・避難時のスロープを設置する。 | ・連絡網の見直し、避難時の役割分担を話し合う場を設ける。 ・隣接する特養との、合同避難訓練の計画を策定する。 ・スロープの設置を検討する。(補助金等調査) | 12 か月 |
| 3 | 26 | ・事故件数が多く、(事故を未然に防ぐ)ヒヤリハット報告が少ない。 | ・職員だけでなく、運営推進委員からも意見をいただき、より安心・安全な環境づくりに努める。 | ・職員全員から「ヒヤッとした問題点」を集め、都度話し合いを持つ。 ・運営推進委員会報告の中にヒヤリハット報告を入れ、意見をいただく。 | 12 か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |